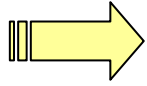


## 5

## 清川地区 地域福祉計画

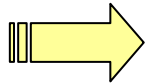


### 1 地区の概況

みなべ町の最北部に位置する山間地域で、人口が900人と5地区の中で一番少ない。

主な産業は梅栽培のほか、古くから製炭業が行われてきた。地区内には国道424号線が走っており、公共施設は公民館、保育所、小中学校が各1ヶ所ある。

サラリーマンで自宅から通勤する若者もあるが、通勤時間の関係から、地区外に住居を構える人が多く、高齢者世帯割合は高くなっている。



### 2 地区の主な意見

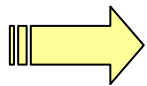
子どもの通学路の防犯対策が必要。

親子が一緒に住めるよう働く場の確保を。

家と家が離れているので、字毎に高齢者等が集まれる場を。

国道424号線の2車線化。

救急車の来るのが遅い。急病者の対策が必要。



### 3 地区で考えた地区の取り組み

木ノ川	国道424号線木ノ川工区の早期完成を目指して取り組む。
軽井川	地域の連帯感を高める運動に取り組む。
大川	声掛け運動を実施する。 見守り、声掛けなど自主的な日常活動の推進。 住民同士の相互扶助精神の醸成に取り組む。
名之内	毎年9月に子どもと大人の区民ソフトボール大会を実施中。
	清川地区全体で敬老会を実施中。

清川地区懇談会（10月11日）



グループに分かれて地域の課題と対策を話し合う。



課題とその対策を模造紙に貼り付けていく。